

地域研究センター共同研究主催、

ヨーロッパ研究センター、外国語学部フランス学科共催

「19～20世紀のヨーロッパにおける科学と文学の関係」

第2回シンポジウム

◆梅澤礼（日本学術振興会特別研究員 PD）

文学と犯罪学 —19世紀前半の文学と監獄—

◆林田愛（慶応義塾大学准教授）

ゾラ『真実』におけるペドフィリー殺人者の肖像
—性的倒錯の病理—

◆真野倫平（南山大学教授）

グランニギニョル劇と精神医学の諸問題（2）

パネリスト

◆石橋正孝（立教大学兼任講師）

◆クリストフ・ガラベ（近畿大学非常勤講師）

◆久保昭博（京都大学助教）

◆竹峰義和（東京大学准教授）

◆中村翠（京都大学非常勤講師）

◆橋本一径（早稲田大学准教授）



2012年12月15日（土） 14:00-17:00

南山大学名古屋キャンパス R棟1階会議室

問い合わせ： 南山大学地域研究センター

PHONE：052-832-3111（代表） 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地